

地域にこだわり、暮らしを支える



ささおか
無所属 39歳
笹岡 ゆうこ

29歳で市議に初当選してから10年。社会に余白は無く、くらしも年々厳しくなっています。自己責任ではなく、政治にしか出来ないことを、あきらめたくありません。組織のしがらみなく、私たちの切実な声が届く東京へ。次世代につなげる東京を、共につくります。

私たちが
納めた税金が、
まっすぐ
暮らしに
届くために
6の提案

① 物価高に立ち向かう 緊急経済対策

●子どもの給食・高齢者施設の食材購入費への独自加算を拡充
●単身・若者・子育て世帯に家賃補助

② すべての子どもが、 自分の歩幅で学び、はばたく

●家庭の所得に応じた学習支援制度と給付型奨学金の拡充
●不登校対策は学びの多様な学校など学習・居場所の多様な選択肢を
●本市の子どもの権利擁護の仕組みを、都全体へ拡げる

③ 福祉や介護、 「生きる」を支える

●訪問介護の報酬引き下げに対し、都独自の補填を
●常勤ヘルパーの雇用を支援
●単身高齢者などへの入退院・没後支援事業を構築

④ 災害に強く、環境にやさしい 都市を子どもたちへ

●妊婦・高齢者・障がい者など誰もが安心できる避難所へ
●在宅避難者の孤立防止・福祉避難所開設支援と広域連携
●必要な制限で都市開発から歴史的景観や緑、まちの個性を守る

⑤ 宅地化を防ぎ、 農を未来の東京につなぐ

●都産の農産物を給食で優先利用

⑥ 武蔵野の自治を 都政に生かす

プロフィール ●1986年生まれ、子育てと介護のダブルケア実践中 ●武蔵野中央幼稚園、第一小学校、立教女学院、立教大学卒業 ●住友商事に入社。切迫早産で退社 ●原発事故がきっかけで、若い世代が政治をあきらめてはいないと痛感 ●2015年、市議会議員 ●2019年、3年間ブラジル駐在帯同/2023年、市議再選、クリスマスに市長選挙(339票差惜敗) ●2024年、現役世代のつながり「まんなかミートイング」主宰。ジブリ『火垂るの墓』上映会実現 ●2025年、令和の百姓「探実行委員会」事務局長。

応援しています！

立憲民主党 推薦
東京・生活者ネットワーク 推薦
世田谷区長 保坂展人

強く、やさしい
都政をめざす

